

【基礎韓国語2年 韓国・若木高校オンライン交流】

今年度から2年生で基礎韓国語が選択でき、しかも3年生まで2年間しっかりと学習できるようになりました。4月からコツコツ学んできて、大部分の生徒はハングルの文字も読めるようになり、シンプルな自己紹介もできるようになりました。



そんな中、基礎韓国語担当の高野先生の知人でもあり、今年度から韓国慶尚北道(キョンサンブクト)の漆谷(チルゴツ)郡にある若木(ヤンモツ)高校で日本語の授業を担当されている権(クオン)ジンヨン先生から、オンライン交流実施のご提案をいただきました。火曜日の5時間目がちょうど授業時間が合うことがわかり、実施にいたりしました。

若木高校側は3学年のクラスで、代表10名が日本語で自己紹介をしてくれました。みなさん、日本の文化にとっても興味があるようで、アニメのタイトルや歌手の名前が出ると、丘珠生側からも驚きの声が上がりました。



丘珠高校側は基礎韓国語選択者15名全員が一人一人、韓国語で自己紹介をしました。女子生徒には「かわいい!」、男子生徒には「ハンサム!」などの若木高校の生徒の声画面越しに聞こえ、緊張感が少し和らいだように見えました。



惜しいかなこの日の丘珠は5分短縮授業だったため、ほぼ自己紹介だけで終わってしまいましたが、夏休み明けの再会を約束して、終了しました。

両校生徒にとって、学習意欲の向上に繋がることを祈ります。